

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年02月01日

計画の名称	札幌市のみどりにおける安全・安心											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	札幌市											
計画の目標	「札幌市公園施設長寿命化計画」に基づき、バリアフリー化された都市公園等の整備や、 経年経過で老朽化した遊戯施設等の更新を行うことにより、日常時、非常時双方において、誰もが安全・安心に利用できる環境を整備する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,764	A	2,764	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	すべての人にとって安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する。 移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合 園路及び広場のバリアフリー化率 (移動円滑化基準適合公園数/ (施設設置公園数 - 例外規定適用公園数))	79%	%	81%
2	すべての人にとって安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する。 移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合 駐車場のバリアフリー化率 (移動円滑化基準適合公園数/ (施設設置公園数 - 例外規定適用公園数))	61%	%	67%
3	すべての人にとって安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する。 移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合 便所のバリアフリー化率 (移動円滑化基準適合公園数/ (施設設置公園数 - 例外規定適用公園数))	36%	%	41%
4	身近な公園に対する市民の満足度を0.9%以上増加させる。 市民アンケート調査で、身近な公園に対して「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答した市民の割合	65%	%	66%
5	老朽化施設の大規模改修を実施した公園の年間利用者数を増加させる 計画期間中に老朽化施設の大規模改修を実施した公園(屯田西公園、農試公園)の年間利用者数の増加率	100%	%	101%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
年間利用者数の算定にあたっては、KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」のデータを利用																

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	北海道	札幌市	直接	札幌市	-	-	札幌市都市公園安全・安心対策事業(重点)	長寿命化対策(屯田西公園等の遊戯施設等の更新)	札幌市						2,664	-	策定済	
	A12-002	公園	北海道	札幌市	直接	札幌市	-	-	札幌市都市公園安全・安心対策事業(重点)(5か年防公)	災害時に広域避難地の機能を担う平岡公園の照明施設の更新	札幌市						100	-	策定済	
												小計						2,764		
												合計						2,764		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	272	170	240	240	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	272	170	240	240	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	272	170	240	240	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					